

令和4年度
第1回三重県地域医療対策協議会
令和4年8月31日

資料2

麻酔科を専攻する地域枠医師における卒後の従事要件の運用について

○三重大学病院麻酔科専門研修プログラムの停止に係る経過

・令和2年10月13日

日本専門医機構が、三重大学病院臨床麻酔部における不祥事を受け、同大学の麻酔科専門研修プログラムを停止する方向で調整に入ったことが、マスコミ報道された。

(理由：プログラム統括責任者が自宅待機となっており、十分な研修の場が提供できない)

・令和2年10月14日

県が、日本専門医機構理事長あてに、要望書を発出。

(内容：地域医療提供体制への配慮、および三重大学の意見を十分に聴くことについて要望)

・令和2年10月16日

日本専門医機構において理事会が開催され、同日付けで三重大学病院麻酔科専門研修プログラムの一時停止が決定された。

・令和2年10月31日

プログラム統括責任者（臨床麻酔部教授）が自己都合により退職した。

・令和4年4月1日

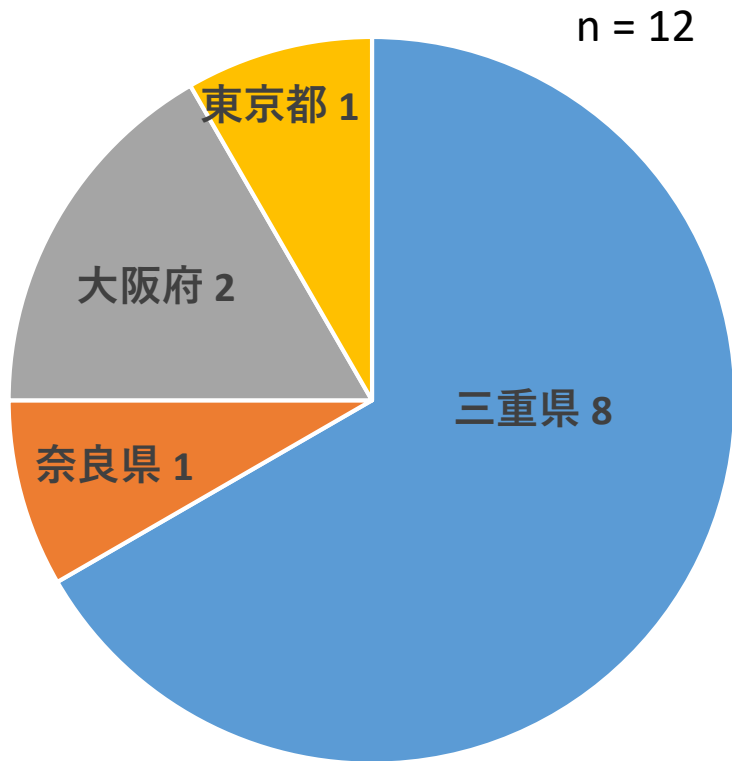
三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 麻酔科学分野教授に、賀来隆治先生が就任した。

※ プログラム停止は現在も継続中

麻酔科を専攻する地域枠医師の状況について

- 麻酔科を専攻する地域枠医師12名のうち4名が三重大学病院麻酔科専門研修プログラム停止の影響により、県外プログラムに移動し勤務を行っている。（No. 5～7およびNo.9）

○麻酔科を専攻する地域枠医師の勤務地



○麻酔科を専攻する地域枠医師の内訳

No.	入学年度	地域枠	医師年数	修学資金	R4勤務地	医師不足地域の勤務	備考
1	2014	地域医療枠	3年目	貸与	三重県	未	
2		地域枠A		貸与	三重県	未	
3	2013	地域枠A	4年目	貸与	三重県	未	
4		地域枠A		貸与	三重県	未	
5	2012	地域枠B	5年目	貸与	奈良県	未	県外中断
6	2011	地域枠A	6年目	貸与	大阪府	未	県外中断
7		地域医療枠		貸与	東京都	未	県外中断
8	2011	地域枠A	6年目	貸与	三重県	未	
9	2010	地域枠A	7年目	貸与	大阪府	未	県外中断
10	2010	地域枠A	7年目	貸与	三重県	未	
11	2009	地域枠A	8年目	貸与	三重県	未	
12		地域枠B		貸与	三重県	未	

※ 医師修学資金非貸与者（4名）を除く人数

資料：三重県調査（令和4年5月末時点）

麻酔科を専攻する地域枠医師における卒後の従事要件の運用について

現状

- 三重大学病院における麻酔科不祥事に伴い、令和2年10月16日から**三重大学病院麻酔科専門研修プログラムが停止している。**
- プログラム停止の影響を受け、麻酔科を専攻する地域枠医師12名のうち**4名が県外で勤務(※)を行っている。**
(※) 医師修学資金においては義務勤務の中断として扱っている

課題

- 三重大学病院麻酔科においては、令和4年4月より、新教授による体制整備が図られているところであり、**当面は大学における麻酔科医の確保が重要となっている。**
- 麻酔科専門研修プログラムの停止は継続されており、現在のところ、**プログラムの再開時期は未定**である。
- 麻酔科を専攻する地域枠医師12名の全てが、**医師不足地域における勤務を行っておらず**、現状では、ほとんどの者が勤務の見込みが立っていない。

対応案

- 課題をふまえ、令和4年度時点において麻酔科を専攻する地域枠医師について、**三重大学病院麻酔科の体制や専門研修プログラムが軌道に乗るまで、当面の間は、医師不足地域における勤務は、卒後10年目以降においても可能とすることとしてはどうか。**

- ・ **対象者** : 令和4年度時点において麻酔科を専攻する地域枠医師
- ・ **適用期間** : 地域医療対策協議会において協議が整った日から当面の間 (※)
(※) 適用期間の終期については、毎年度状況を確認し、地域医療対策協議会において決定する

第1回 医師派遣検討部会における協議結果

○ 第1回 医師派遣検討部会における部会員等の意見（令和4年7月29日開催）

意見

（部会員）

- 麻酔科を専攻する地域枠医師のうち、県外中断となっている者について、プログラムが再開すれば、三重大学病院で研修を行うように働きかけたい。提案については賛成する。
- 三重大学麻酔科の支援を行っていかなければならない。また、三重大学においても、麻酔科プログラムが再開できることを目指していただきたい。

協議結果

本案については承認された。